

日本の宿泊施設にあった宿泊管理システムやダイナミック・プライシングの仕組みを提供することで、観光・宿泊産業のDXを推進する「Tabist 株式会社」への出資について

2022年4月21日

JICベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社が運営する、JICベンチャー・グロース・ファンド1号投資事業有限責任組合は、Tabist株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO：田野崎 亮太/以下、Tabist）への出資を実行したことをお知らせいたします。

Tabistは、日本の宿泊施設にあった宿泊管理システムや、ダイナミック・プライシングの仕組みを提供することで、観光・宿泊産業のDXを推進しており、43都道府県で235施設、約7,000室の国内のホテルや旅館が加盟しています。

本投資の意義は、長期化するコロナ禍、大型ホテル・外資ホテルの参入による収益課題および労働集約型の運営、生産性向上など多くの課題を抱える宿泊産業に対して、Tabistが提供するテクノロジーにより観光・宿泊産業のDXを推進させることです。また、日本各地にある様々な旅館やホテルが日本独自のおもてなし文化を残しながら、グローバル水準のテクノロジー導入により観光・宿泊産業のDXを押し上げる礎となることも企図しています。

本投資資金により、加盟店獲得や日本の旅と宿泊環境にフィットしたシステム開発を促進し、事業の更なるスケールアップを行うことで、Tabistが観光・宿泊産業のDXパートナーとなることを支援します。

記載されている情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

JICベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社

E-mail: [info@j-vgi.co.jp](mailto:info@j-vgi.co.jp)